

英語コミュニケーション I

教科	英語	単位数	3	学科・学年・組	全科 1年
使用教科書	「All Aboard ! English Communication I」東京出版				
副教材等	「チャンクで英単語」三省堂、担当教員が配布するプリント One-weekトライアル01				

「英語コミュニケーション I」はどんな科目？

英語コミュニケーション I では、単なる知識習得ではなく、使用目的や状況に応じて英語を適切に活用できる技能を身につけることが目標です。これにより、日常的・社会的な話題について情報や考えを的確に理解し、適切に表現・伝達できる力を育成します。また、外国語の背景にある文化理解や、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度も重視されます。

「英語コミュニケーション I」の学習の特徴は？

「聞くこと」「読むこと」、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」の英語学習における4技能5領域をそれぞれの領域に応じた目標があります。また、日常的・社会的な話題について、英文を聞いたり、読んで理解したり、その表現を使って英語で話したり書いたりすることで基礎的なコミュニケーション能力をつけます。

1 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。)

	月	学習内容 (単元名)	学習のねらい
1 学 期	4	当該科目の学習に必要な既習事項の確認・整理と活用	・生徒の学習状況を踏まえ、当該科目の学習成立を図るため、既習事項の確認・整理を年度当初に行う。
	5	L. 1 Breakfast around the World	・好きな食べ物について英語で述べることができる。過去にしたことについて伝える。文法「過去形」
	6	L. 2 Australia's Cute Quokkas	・好きな動物について英語で述べることができる。今していることについて説明する。文法「進行形」
	7	L. 3 Life with Spade	・出かける予定の場所について英語で述べるができる。自分ができることについて伝える。文法「助動詞」
		L. 4 A Miracle Mirror Parformance Test	・行ってみたい場所について英語で述べるができる。今週末にやりたいことを伝える。文法「不定詞」 ・行ってみたい場所についてインタビュー形式で受け答えができる。
2 学 期		L. 5 A Dream Engine	・将来の夢について英語で述べるができる。先週末に楽しんだことを伝える。文法「動名詞」
	8	L. 6 A Funny Picture from the Edo Period	・好きな絵について英語で述べるができる。他人や物に焦点を当て、説明する。文法「受け身」
	9	L. 7 A Diary of Hope	・関心のある人物について英語で説明することができる。2つ以上のものを比べ説明する。文法「比較表現」
	10	L. 8 A Door to a New Life	・人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。経験伝える。文法「現在完了形」
	11	L. 9 Ghosts in the Oceans	・どのようなロボットが欲しいか英語でポスター発表ができる。地域の環境問題に対する取り組みについて英語で述べることができる。人やものに説明を加える。文法「後置修飾分詞」
3 学 期	1	L.10 Pigs from across the Sea	・海外の文化や社会に対する理解を深める活動について英語で述べることができる。
	2	Review: Writing Test	・人やものに説明を加える。文法「関係代名詞」 ・自分の意見等を英語で表現する。

2 評価の方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	本文の内容について読んだり聞いたりしたことを理解している。また、文法事項や表現を理解している。	定期考査 小テスト
思考・判断・表現	授業や課題で学んだ単語や表現を用いて自分の考えを表現している。	定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	英語に興味をもち、積極的に授業を受けようとしている。課題に意欲的に取り組もうとしている。	授業中の様子 課題への取組

英語コミュニケーションⅡ

教科	英語	単位数	2	学科・学年・組	全科 2年
使用教科書	「All Aboard ! English Communication Ⅱ」東京出版				
副教材等	「チャンクで英単語」三省堂、担当教員が配布するプリント One-weekトライアル21				

「英語コミュニケーションⅡ」はどんな科目？

英語コミュニケーションⅡでは、単なる知識習得ではなく、使用目的や状況に応じて英語を適切に活用できる技能を身につけることが目標です。これにより、日常的・社会的な話題について情報や考えを的確に理解し、適切に表現・伝達できる力を育成します。また、外国語の背景にある文化理解や、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度も重視されます。

「英語コミュニケーションⅡ」の学習の特徴は？

「聞くこと」「読むこと」、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」の英語学習における4技能5領域をそれぞれの領域に応じた目標があります。また、日常的・社会的な話題について、英文を聞いたり、読んで理解したり、その表現を使って英語で話したり書いたりすることで基礎的なコミュニケーション能力をつけます。

1 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。)

	月	学習内容 (単元名)	学習のねらい
1 学 期	4	当該科目の学習に必要な既習事項の確認・整理と活用 L. 1 A Colorful Island	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習状況を踏まえ、当該科目の学習成立を図るため、既習事項の確認・整理を年度当初に行う。 イタリアのプラーノ島への旅行を報告する SNS を通して、その島の特色について学習する。関係代名詞：what 海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。比較表現：more、the most 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。
	5	L. 2 With the Beatles	
	6 7		
2 学 期	8 9	L. 3 Wild Men	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。it の用法 身近な行事について、英語で紹介することができる。 世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。間接疑問文 自分の好きな物語を英語で紹介することができる。 日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。to 不定詞を含む表現 日本の伝統文化について、英語で説明することができる。
	10	L. 4 Little Hero	
	11 12	L.5 Special Makeup in Kabuki	
		Parformance Test	
3 学 期	1	Mujina	<ul style="list-style-type: none"> 江戸時代を舞台にした怪談を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。 情景や登場人物の心情を想像しながら、怪談を題材にした物語を暗唱する。
	2	Review: Writing Test	

2 評価の方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	本文の内容について読んだり聞いたりしたことを理解している。また、文法事項や表現を理解している。	定期考査 小テスト
思考・判断・表現	授業や課題で学んだ単語や表現を用いて自分の考えを表現している。	定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	英語に興味をもち、積極的に授業を受けようとしている。課題に意欲的に取り組もうとしている。	授業中の様子 課題への取組

英語コミュニケーションⅡ

教科	英語	単位数	2	学科・学年・組	全科 3年
使用教科書	「All Aboard ! English Communication II」東京出版				
副教材等	「チャンクで英単語」三省堂、担当教員が配布するプリント One-weekトライアル31				

「英語コミュニケーションⅡ」はどんな科目？

英語コミュニケーションⅡでは、単なる知識習得ではなく、使用目的や状況に応じて英語を適切に活用できる技能を身につけることが目標です。これにより、日常的・社会的な話題について情報や考えを的確に理解し、適切に表現・伝達できる力を育成します。また、外国語の背景にある文化理解や、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度も重視されます。

「英語コミュニケーションⅡ」の学習の特徴は？

「聞くこと」「読むこと」、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」の英語学習における4技能5領域をそれぞれの領域に応じた目標があります。また、日常的・社会的な話題について、英文を聞いたり、読んで理解したり、その表現を使って英語で話したり書いたりすることで基礎的なコミュニケーション能力をつけます。

1 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。)

	月	学習内容 (単元名)	学習のねらい
1 学期	4	当該科目の学習に必要な既習事項の確認・整理と活用 L. 6 Seeds for Future Generations	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習状況を踏まえ、当該科目の学習成立を図るため、既習事項の確認・整理を年度当初に行う。 海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継続について考える。動詞の目的語になるif節 地元で有名な場所やものについて、英語で説明することができる。 世界中で壁画を描く活動についての話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。関係副詞：where、when 世界の人々と交流する方法について、英語で述べるができる。
	5	L. 7 Over the Wall	
	6	Parformance Test	
	7		
2 学期	8	L. 8 Inspiration from Nature	<ul style="list-style-type: none"> 生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。知覚動詞 自然界のデザインをヒントにした製品について、英語で発表できる。 チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。使役動詞 社会的な問題について、英語で意見を述べるができる。
	9		
	10	L. 9 The Bitter Truth behind Chocolate	
	11		
12	Parformance Test		
3 学期	1	L.10 Fighting Angel	<ul style="list-style-type: none"> 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。分詞構文 人を助ける職業について、英語で説明することができる。
	2	Review: Writing Test	

2 評価の方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	本文の内容について読んだり聞いたりしたことを理解している。また、文法事項や表現を理解している。	定期考査 小テスト
思考・判断・表現	授業や課題で学んだ単語や表現を用いて自分の考えを表現している。	定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	英語に興味をもち、積極的に授業を受けようとしてる。課題に意欲的に取り組もうとしている。	授業中の様子 課題への取組

応用英語（選択）

教科	英語	単位数	2	学科・学年・組	3年 選択
使用教科書	Watching NEWS（浜島書店）				
副教材等	担当教員が配布するプリント				

「応用英語」はどんな科目？

日常的・社会的な話題についての文章を読んだり聞いたりすることで、読解力を高めるとともに、その話題について書いたり話したりすることで表現力を育てるための科目です。発表やグループワークなどを通して、自分の考えを分かりやすく相手に伝える能力を伸ばすことを目標に学習します。

「応用英語」の学習の特徴は？

4技能をバランスよく高めるとともに、自分の意見を自分の言葉で伝える能力を身につけます。英語によるコミュニケーション活動を積極的に行います。

1 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。）

	月	学習内容（単元名）	学習のねらい
1 学 期	4	1 Javelin Thrower Kitaguchi Haruka	<ul style="list-style-type: none"> 文章の概要をつかむ。 本文の内容に関連したアウトプット活動を行う。
	5	2 Pyramids and the Nile	
	6	3 Flower Artist from Denmark	
		4 Wonders of Tasmania	
	7	5 Street Artist Banksy	
2 学 期	8	6 Mt. Fuji and Its Cultural Importance	<ul style="list-style-type: none"> 文章の概要をつかむ。 本文の内容に関連したアウトプット活動を行う。
	9		
	10	7 Japan Team Will Play in Soccer World Cup	
		8 Generative AI	
	11	9 Tug-of-War Tradition in Okinawa	
3 学 期	1	10 Mixed Culture in Spain	<ul style="list-style-type: none"> 文章の概要をつかむ。 本文の内容に関連したアウトプット活動を行う。
		11 Recycling in Edo	
		12 Nihon Hidankyo Receives the Nobel Peace Prize	
	2	13 Rabbit Island in the Seto Inland Sea	
		14 Studying Snow and Ice	

2 評価の方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	本文の内容について読んだり聞いたりしたことを理解している。	定期考査
思考・判断・表現	授業や課題で学んだ単語や表現を用いて自分の考えや意見を表現している。	定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	英語に興味をもち、積極的に授業を受けようとしている。課題に意欲的に取り組もうとしている。	授業中の様子 課題への取組

論理表現 I (選択)

教科	英語	単位数	2	学科・学年・組	3年 選択
使用教科書	NEW FAVORITE English Logic and Expression I (東京書籍)				
副教材等	担当教員が配布するプリント				

「論理表現 I」はどんな科目？

基本的な文法項目について理解を深め、聞いたり読んだりした英文の内容を整理して、自分の意見を表現する力を育てるための科目です。発表やグループワークなどを通して、自分の考えを分かりやすく相手に伝える能力を伸ばすことを目標に学習します。

「論理表現 I」の学習の特徴は？

文法や語法をしっかりと理解し、語句やイディオムを覚えながら、英語の文章を話したり書いたりして、自分の意見を伝える能力を身につけます。英語によるコミュニケーション活動を積極的に行います。

1 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。)

	月	学習内容 (単元名)	学習のねらい	
1 学期	4	Unit 1	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の文法事項について正確な知識を身に付ける。 ○役立つ表現を暗唱する。 ○暗唱文を参考に自分が伝えたいことを表現する。 ・褒める／勧める／断る ・提案する／依頼する／道順を説明する ・身近な人を紹介する／注意を引く ・体調を伝える／体調を訪ねる／指示アドバイスをする ・描写する／相づちを打つ ・希望を述べる／理由を述べる ・誘う／誘いを受ける／誘いを断る ・状況を説明する／手助けを申し出る／助言提案する／お礼や感謝を伝える ・共感を述べる／残念な気持ちを述べる／解決策を提案する ・要望や主張を述べる／理由を述べる 	
	5	L1 初めての食事!		
	6	L2 道に迷う		
	7	L3 人物紹介		
		L4 体調が悪い		
				L5 買い物
				L6 行ってみたい場所
				L7 イベントに誘われる
				L8 スクールカウンセラーに相談
				L9 お気に入りの紹介
				L10 待ち合わせに遅刻
				L11 家庭でのディスカッション
		L12 英字新聞に投稿		
2 学期	8	Unit 2	<ul style="list-style-type: none"> ・理由を述べる／例を挙げる ・反駁する／引用する ・描写する／経験からアドバイスをする ・順序立てて説明する／聞き手の知識に合わせて説明する ・事実と意見を区別して述べる／文化や習慣を説明する ・利点と欠点を述べる／話題を発展させる・変える 	
	9	L1 クラスでディベート①		
	10	L2 クラスでディベート②		
		L3 経験談のスピーチ		
	11	L4 遊びやスポーツを紹介		
	12	L5 日本をPR		
	L6 物事の両面を伝える①②			
3 学期	1	L7 読み手を納得させる①	<ul style="list-style-type: none"> ・主張の理由を説明する／要約する ・引用する／条件を出して意見を述べる／説得する 	
	2	L8 読み手を納得させる②		

2 評価の方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	本文の内容について読んだり聞いたりしたことを理解している。また、文法事項や表現を理解している。	定期考査 小テスト
思考・判断・表現	授業や課題で学んだ単語や表現を用いて自分の考えや意見を表現している。	定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	英語に興味をもち、積極的に授業を受けようとしてる。課題に意欲的に取り組もうとしている。	授業中の様子 課題への取組